

22140 栄養・食事療法 a、b Nutritional and Dietetic Treatment		2 年次～ 後期 2 単位																	
担当者	小林 君枝	履修可能学科	F 必																
		関連資格	管理・栄養 (F)																
サブタイトル	病態別栄養食事療法																		
授業内容 ・ ねらい	栄養療法・食事療法は疾病治療の中で重要な役割を担っています。臨床栄養学概論で学んだ知識を復習しながらガイドラインに基づいた疾病別の栄養食事療法の原則・実際について学習します。																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1.肥満症と各栄養素の欠乏症</td> <td>9.呼吸器疾患</td> </tr> <tr> <td>2.糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症</td> <td>10.血液疾患</td> </tr> <tr> <td>3.胃腸病、</td> <td>11.アレルギー疾患</td> </tr> <tr> <td>4.肝臓病・胆嚢炎、膵炎</td> <td>12.手術前後の栄養管理</td> </tr> <tr> <td>5.高血圧症、心疾患、動脈硬化症</td> <td>13.高齢者の栄養管理</td> </tr> <tr> <td>6.急性・慢性腎臓病、透析療法</td> <td>14.小児疾患</td> </tr> <tr> <td>7.内分泌疾患</td> <td>15.総まとめ</td> </tr> <tr> <td>8.脳・神経・筋疾患、精神疾患</td> <td></td> </tr> </table>			1.肥満症と各栄養素の欠乏症	9.呼吸器疾患	2.糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症	10.血液疾患	3.胃腸病、	11.アレルギー疾患	4.肝臓病・胆嚢炎、膵炎	12.手術前後の栄養管理	5.高血圧症、心疾患、動脈硬化症	13.高齢者の栄養管理	6.急性・慢性腎臓病、透析療法	14.小児疾患	7.内分泌疾患	15.総まとめ	8.脳・神経・筋疾患、精神疾患	
1.肥満症と各栄養素の欠乏症	9.呼吸器疾患																		
2.糖尿病、脂質異常症、高尿酸血症	10.血液疾患																		
3.胃腸病、	11.アレルギー疾患																		
4.肝臓病・胆嚢炎、膵炎	12.手術前後の栄養管理																		
5.高血圧症、心疾患、動脈硬化症	13.高齢者の栄養管理																		
6.急性・慢性腎臓病、透析療法	14.小児疾患																		
7.内分泌疾患	15.総まとめ																		
8.脳・神経・筋疾患、精神疾患																			
教科書 参考書	教) 『新しい臨床栄養管理 第3版』 (医歯薬出版) 参) 『栄養食事療法必携』 (医歯薬出版)																		
評価方法	筆記試験、出席状況、授業態度を総合して評価します。																		
事前準備学習 履修条件等	臨床栄養学概論で学んだことを復習してこること。																		